

祝賀ムード一色に染まった1日

〜平野歩夢選手祝賀行事 凱旋パレード・出場報告会〜

大勢の人が祝福

午後1時過ぎに始まった凱旋パレード。市役所から村上地域振興局までのパレードコースには、約1万2千人も人が集まりました。

多くの人の声援に、平野選手は終始笑顔で、銀メダルを掲げたり、手を振ったりして応えていました。



凱旋パレードで笑顔を見せる平野選手

終着点の村上地域振興局に到着すると、平野選手が「大勢の人に集まってもらってありがとうございます。銀メダルをくれたのも皆さんのおかげです。」と感謝の

言葉を述べ、詰めかけた人は、大きな拍手を送っていました。

平野選手からのエール

パレード終了後は、市民ふれあいセンターを会場に出場報告会が開催され、約1千300人も人が会場に詰めかけました。

報告会では、競技の様相やパブリックビューイングの様子を映像で映し出し、メダルを獲得した瞬間の感動を振り返りました。また、平野選手とご両親とのトークイベントも行われました。イベントでは、進行役のアナウンサーと笑顔で受け答えをしていました。

平野選手は、「辛いこともあったけど、スノーボードが好きだから続けてこれた。好きでやっているのなら、目標を持ってがんばってほしい。自分が夢を与えることができたい。」と、子どもたちにエールを送りました。

岩船地区でもお祝い

岩船地区では、地区区長会・岩船まちづくり協議会・岩船商工業会でポスターを約1,600枚作成し、地区内の全戸に配布し、祝賀行事の日に玄関先などに掲示しました。商店街では、店舗の入り口に紅白幕や門提灯を飾ったところもあり、地区内で平野選手の銀メダル獲得を祝いました。

また、岩船地区の商店街の人たちで構成される岩船商工業会が中心となって平野選手をお祝いするのぼり旗を作成しました。こののぼり旗は、平野選手の出場報告会の会場などに掲げられました。
※ポスターは3月2日(日)～9日(日)まで掲示されました



- ▲作成したポスター
- ▶出場報告会場に掲げられたのぼり旗



笑いも交えたトークイベント



出場報告会には、1,300人の人が集まりました

<お願い>

3月15日号と一緒に配布しました「平野歩夢選手銀メダル獲得記念紙」の無断転載・転売を禁止します。ご協力をお願いします。